

加茂市

議会だより



第141号

平成16年4月30日

編集発行 加茂市議会

〒959-1392

新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

T E L 0256-52-0080(代表)

F A X 0256-53-4684(直通)

ホームページ

<http://www.city.kamo.niigata.jp>

E-mail

gikaijimu@city.kamo.niigata.jp

祝・市制施行50周年



主な内容

- 平成16年度予算を可決 (2)
- 国民健康保険税条例の改正など決まる... (3)
- 常任委員会の審査から (3)
- 12人が一般質問に登壇 (4)
- 年金制度の確立を求める請願を採択 ... (7)

昭和29年加茂が市制を施行した際、
町内から出た山車

(新潟日報事業社「ふるさとの百年」から転載)

- 10日 本会議・全員協議会
 11日 本会議
 12日 本会議
 15日 連合審査会・全員協議会
 16日 産業建設常任委員会
 17日 産業建設常任委員会
 18日 社会厚生常任委員会
 19日 社会厚生常任委員会
 22日 総務文教常任委員会
 23日 総務文教常任委員会
 26日 本会議

定例会日程

平成16年度予算決まる

予算総額 一般会計4.7%増
239億円 (実質 1.1%減)

予算議会ともいわれる3月定例市議会は、10日に招集され26日まで会期17日間で開かれました。この定例会では、総額239億円となる平成16年度一般会計・特別会計予算と水道事業会計予算をはじめ、条例の廃止など市長提出議案37件を慎重に審議の結果、すべて承認、原案可決、同意しました。

また、議員提出の意見書2件を原案可決し、関係機関へ提出しました。

市長は施政方針演説で「市民のアイデアに基づく市政により、日本のトップクラスの福祉の中、日本で最も商工業と農業が守られているまちとなりました。」

平成16年度予算は、「極端な地方切り捨ての暗黒時代を悠々と乗り切る予算」であります。また、本年度は、新潟国体に向けた体操練習施設の建設を目指し、民主的市政を推進し、市政の水準を高め、充実させて参りたい」と決意を述べました。

平成16年度の一般会計と六特別会計を合わせた予算の総額は二百三十九億三千六百万円で、前年度より〇・二%の増となりました。

しかし、実質は、マイナス予算で、特殊要因の借換債四億六千八百万円、市民福祉交流センター「加茂美人の湯」特別会計から一般会計への振替二億一千四百万円、若宮公園関連の減債

基金積立金八千七百万円の合計七億六千九百万円を除いた予算

額は、百三十二億五千百万円で対前年一・一%の減額となっています。主な建設事業は、若宮公園整備事業費一億三千三百円、体操施設建設事業費一億八千七万円などです。

国保特別会計 予算の総額は、二十三億七千八百十一万二千円で、前年度より四・七%の増となっています。

歳出の主な内容は、保険給付費十五億五千八百五十六万七千円、老人保健拠出金五億一千八十七万九千円などです。

老人保健特別会計 歳出内容は、医療諸費三十億一千四百三十万二千円などで、予算の総額は、三十億三千三十一万三千円で、前年度より〇・六%の減となっています。

宅造特別会計 主な内容は、

住宅団地造成事業費二億二千五百八十六万二千円、通所介護事業費一億二千六百七八万三千円などで、予

百十三万七千円です。

下水道 加茂川 右岸 特別会計

基積立金八千七百万円の合計百十三万七千円です。

予算の総額は、前年度より十

七・五%減の十九億一千七百七十八万八千円です。

介護保険特別会計 歳出

内容は、保険給付費十七億四千八百六万四千円、総務費四千五十四万八千円などで、予算の総額は、前年度より一・三%増の十七億九千二百二十一万四千円です。

水道事業会計 収益的収支

算の総額は、前年度より二・一%減の四億三千二十万一千円です。

水道事業会計 では、九千七

十二万円の当年度純損失が生じますが、これは損益勘定留保資金でカバーされます。また、資本的収支では、八千七百五十四万八千円の不足額が生じますが、これは損益勘定留保資金などにより補てんするものです。

平成16年度 会計別予算額と伸率		
区分	予算額	伸率
一般会計	14,020,000	4.7
特別会計		
国民健康保険	2,378,112	4.7
老人保健	3,030,313	△0.6
宅地造成事業	367,137	△12.9
下水道事業	1,917,788	△17.5
介護保険	1,792,214	1.3
在宅介護サービス	430,201	△2.1
市民福祉交流センター「加茂美人の湯」	—	皆減
合計	23,935,765	0.2
水道事業会計	759,570	△10.5

4月臨時会

四月二十六日に臨時市議会が開かれました。

議案は、一般会計補正予算など七件で、承認、原案可決されました。

国民健康保険税条例改正を決まる

平成十六年度の各会計当初予算を除く市長提
出議案の主な内容は、次のとおりです。

条例廃止

市民福祉交流セ
ンター「加茂美人
の湯」特別会計条例は、市民福
祉交流センターの会計について
特別会計を廃止し、一般会計で
処理するものです。

条例改正

非常勤職員の報
酬及び費用弁償に
関する条例は、公職選挙法の改
正により、投票管理者等の報酬
を定める改正をするものです。

条例改正

国民健康保険税条例は、医療
給付費分のうち均等割額等及び
第二号被保険者負担額の改定に
より、介護納付金課税被保険者
に係る所得割額等を改定し、輕
減額を改定するものです。

条例改正

土地開発基金条例は、十六年
度当初予算において基金の一部
処分を予定し、現行では処分規
定がないため、新たに処分規定
を加える改正をするものです。

条例改正

手数料条例は、主要食糧の需
給及び価格の安定に関する法律
の改正に伴い、県知事権限の条
例が改正され、小売業登録権限
を市町村に委譲する規定が失効
するため、改正するものです。

十五年度補正予算

一般
会計は

新潟県市町村総合事務組合を組
織する地方公共団体の規約等を
変更するものです。

組合規約の変更

町村合
併に伴い

成園」の建設に必要な土地を取
得するものです。

財産の取得

ホーム「第三平
特別養護老人

下水道事業は、継続費の雨水
排水ポンプ場建設事業費の総額
等を変更するものです。
在宅介護サービス事業は、一
般会計繰出金五千万円を増額す
るもので。

老人保健は一
般会計では、老人保健は一
億二千六十四万一千円を増額す
るもので。

運営建設特別基金積立金などを
減額するものです。

特別会計では、老人保健は一
十万円などを増額し、福祉施設
運営建設特別基金積立金などを
減額するものです。

三千二百十二万六千円を増額し
て、予算の総額を百三十五億四
百五十七万四千円とするものです。

歳出の主な内容は、退職手当
福祉事業基金積立金五千三百五

十円などを増額し、福祉施設

公平委員会委員に同意
人 事 定例会最終日の本
会議で、三月三十一
日に任期満了となる加茂市・田
上町消防衛生組合公平委員会委
員に、古澤成二氏（神明町、78
歳）の選任を同意しました。

また、同じく任期満了となる
人権擁護委員候補者に、西村國
一氏（千刈、48歳）を推薦する
ことに同意しました。

産業建設常任委員会

三月十六日と十七日の両日委
員会を開催し、消雪パイプ敷設
数料条例の改正など付託され

た議案六件について、それぞれ説
明を受け慎重に審査した結果、
特に意見・要望を付すこともな
く、すべて全会一致で原案可決
すべきものと決定しました。

また、消雪パイプ敷設につい
ての請願は、紹介議員の説明の
後、審査を行い、趣旨妥当とし
て、全会一致で採択すべきもの
と決定しました。

社会厚生常任委員会

三月十八日と十九日の両日委
員会を開催し、国民健康保険税
条例の改正など付託された議案
十二件について、それぞれ説明
を受け、慎重に審査した結果、
一般会計予算のうち所管の部分、
財産の取得を除く十件について
は、特に意見・要望を付すこと
もなく、いずれも全会一致で原
案可決すべきものと決定しました。

また、一般会計予算のうち所
管の部分、土地開発基金条例改
正の二件については、質疑、討
論がなされ、起立採決の結果、
原案可決すべきものと決定しま
ました。

また、一般会計予算のうち所
管の部分、財産の取得の二件に
ついては、質疑、討論がなされ、
起立採決の結果、原案可決すべ
きものと決定しました。

件については、紹介議員の説明
の後、審査を行い、いずれも趣
旨妥当として、全会一致で採択
すべきものと決定しました。

総務文教常任委員会

三月二十二日と二十三日の両
日委員会を開催し、土地開発基
金条例の改正など議案四件につ
いて、それぞれ説明を受け、慎
重に審査した結果、一般会計予
算のうち所管の部分、土地開発
基金条例の改正を除く二件につ
いては、特に意見・要望を付す
ことはなく、いずれも全会一致
で原案可決すべきものと決定し
ました。

また、一般会計予算のうち所
管の部分、土地開発基金条例改
正の二件については、質疑、討
論がなされ、起立採決の結果、
原案可決すべきものと決定しま
ました。

なお、土地開発基金条例改
正については、修正案が提出され
ましたが、賛成少数で否決され
ました。

さらに、「改正」消費税率の
実施凍結と消費税率引上げに反
対する意見書の提出を求める請
願については、紹介議員の説明
の後、審査を行い、趣旨妥当と
して、全会一致で採択すべきも
のと決定しました。

制度の確立を求める請願など三
件については、紹介議員の説明
の後、審査を行い、いずれも趣
旨妥当として、全会一致で採択
すべきものと決定しました。



各常任委員会に付託された議案、請願は、3月16日から23
日の間に各常任委員会を開いて慎重に審査した結果、議案は
すべて原案可決、請願は採択すべきものと決まり、最終日の
本会議へ報告されました。

質問 ① 三月十日は市政施行五十周年に当たるが市長の所感を聞きたい。またその記念事業の市史発行の進捗状況はどうか。あわせて七谷松坂などの保存伝承に取り組んでほしい。

② 十六年度は地方交付税等の削減による財政運営が厳しくなるが、加茂市はどうか。地域再生事業債の活用について検討しているか。

③ 文部科学省による教育情報衛星通信ネットワークを活用したエラネットについての考え方を聞きたい。

答弁 ① 折りよく本日三月十日は加茂市の市制施行日にあります所感のことであるが、加茂市はやがて立ち行かなくなるのは必至であり、市の産業の発展なくして市民の幸せはないと考えている。加茂市の産業の再生、振興の支援をどのように進めていくかを考えたい。

② 児童、生徒の安全について



桜並木と園児たち

質問 ① 平成八年の公営住宅法の改正により、高齢者や障害者世帯が入居しやすくなつたため、入居希望者が増えている。市の公営住宅の待機者及び空き状況はどうなつていて、また、市内でも老朽化した公営住宅の建て替えについて考えを聞きたい。

② 加茂署管内で発生する事件数は、西加茂を所管する駅前交番管内で六二%が発生している。西加茂には交番や駐在所がない。交番設置について考えを伺う。

③ 現在市営住宅は三百七十九戸、県営住宅は百六十八戸で、合わせて五百四十七戸ある。

質問 ① 一般質問を行い市政全般について所見や執行状況を聞いたら、その要点をお知らせします。

市政の内容を聞く

一般質問

公営住宅の建設と西加茂地区に交番の設置を

政友クラブ 安武秀敏 議員

市制施行50周年記念事業について

公明党 佐野正良 議員

質問 ① 三月十日は市政施行五十周年に当たるが市長の所感を聞きたい。またその記念事業の市史発行の進捗状況はどうか。あわせて七谷松坂などの保存伝承に取り組んでほしい。

② 十六年度は地方交付税等の削減による財政運営が厳しくなるが、加茂市はどうか。地域再生事業債の活用について検討しているか。

③ 文部科学省による教育情報衛星通信ネットワークを活用したエラネットについての考え方を聞きたい。

答弁 ① 折りよく本日三月十日は加茂市の市制施行日にあります所感のことであるが、加茂市はやがて立ち行かなくなるのは必至であり、市の産業の発展なくして市民の幸せはないと考えている。加茂市の産業の再生、振興の支援をどのように進めていくかを考えたい。

② 児童、生徒の安全について

質問 ① 地方交付税オンラインによる行政はやがて立ち行かなくなるのは必至であり、市の産業の発展なくして市民の幸せはないと考えている。加茂市の産業の再生、振興の支援をどのように進めていかなければならない。

② 大幅な経費削減を行なが

質問 ① 地方交付税オンラインによる行政はやがて立ち行かなくなるのは必至であり、市の産業の発展なくして市民の幸せはないと考えている。加茂市の産業の再生、振興の支援をどのように進めていかなければならない。

② 子供たちの安全、特に登下校の安全対策については、警察

は、一口で言えば君子の養成であり、人間の最高の徳目である仁を中心とした徳を備えた人物を育てるにある。

③ 児童生徒の努力とする姿を認め、励まして、学力向上の意欲と自信や勇気を持って未来を切り開こうとする資質を高めるよう、教職員が情熱をもって、児童生徒一人一人に応じた教育に当たるよう努めてまいりたい。

できると考へておる。市においてはこれまでの間、産業界と懇談を重ね、意見を聞き精一杯の支援を行なってきた。これからも資金繰り円滑化借り換え保証制度などで更に支援をしていく考えである。

② 予供たちの安全、特に登下校の安全対策については、警察

は、一口で言えば君子の養成であり、人間の最高の徳目である仁を中心とした徳を備えた人物を育てるにある。

③ エルネットについては、県内に三十八施設において整備されている。まずもって保有している施設での利用実態を調査してみる必要がある。

④ ホームペーパーでもごらんください。視察報告は、市議会ホームページでもごらんになります。

詳しくは会議録で

三月定例会の会議録は、五月下旬に発行予定です。

議会図書室、図書館、勤労青少年ホーム、老人福祉センター、各コミュニティ

セントラル、新潟経営大学図書館でごらんください。

なお視察報告についても会議録と同じ場所でごらんになります。

質問 ② 西加茂地区の交番の設置について、現状は、西加茂を所管する駅前交番管内で六二%が発生している。西加茂には交番や駐在所がない。交番設置について考えを伺う。

答弁 ① 木造の市営住宅については建替えることなく修繕を行ないながら大切に維持してゆきたい。また、現在の地方交付税削減の中では公営住宅を建設する考えはない。

② 西加茂地区の交番の設置については、諸般の情勢の中では非常に難しく、しばらくは県警察当局の動きを見守つてまいりたい。

質問 ① 三年後に小泉内閣にかわって必ずよい首相が現れるといふ保証はない。ここで何が一手打つ必要があると考えるが市長の考え方を伺いたい。

答弁 ② 市町村合併の反発論は何度も聞いたが、ではその後どうするかの説明がない。自立開花論を期待する声がちまたに多くある。加茂市が単独自立を選択した正当性を語って欲しい。

③ 友好都市大島の海洋深層水の活用や小京都町屋景観条例の制定などを通して商工業の活性化を図ること等を提案したい。

質問 ① 市長は平成十三年にTMO(タウンマネージメント機関)の財団法人としての設立を掲げたが、進捗状況を聞いた。また、市内で空き店舗が多い。また、市内でも空き店舗が目立つがチャレンジショップ運営事業を立ち上げてはどうか。

② 職を失っている五十歳前後の人たちのために、出来高制で雇用を促進する「ブロンズ人材センター」の設置を望む。

③ 加茂市の観光資源の有効活用として、八つ橋の物語の創設、催、樋口可南子さん主演の映画制作などを提案したい。

答弁 ① 加茂市のビジョンは今までに到達した日本のトップクラスの市政の水準を断固落とさないというものである。

② このように言うと、秘策を示せということになる。秘するが花であるが、そう言うと本當は秘策などないのだろうと言わるので、涙をのんで秘策を申し上げる。未来永劫に出てくる総理は全部だめな総理で、景気も未来永劫回復しないと仮定する。これは歴史の法則にも資本主義経済の法則にも全く反する仮定であるが、あえてこのようない最悪のケースにおいてはどう

質問 ① 上下水道料金低収率の主要原因は、民事再生手続中の企業の滞納額が極めて高額な滞納をしている事にある。電気・電話・ガス料金は納められている。上下水道料金は、応能的賦課徴収ではなく、受益の

質問 ① 第三平成園建設予定地として興国鋼線索工場跡地の安全性について聞きたい。市の土壤、地下水調査では、砒素は自然由来なのでよしとして、鉛については基準値を越える測定値の出た地点と同じ条件の区域を盛土か舗装で遮断すれば安全か。また基準値以下の区域についてはどのように考えているか。また、第三平成園の建設をいつから着手する所存か聞きた。五番町商店街の近代化事業の終了はいつごろか。そして新町商店街の事業開始は何年度ごろになるか。新町商店会の役員体制が一新したので、事業について意見交換会を開催しても

答弁 ① 調査結果などから、この土地は総体的には問題はない。しかし平成十三年度から十五年度まで上下水道料金で約一億一千五百円、市税で六千五百円、

質問 ① 上下水道料金等巨額未収金について

日本共産党 今井詔一 議員

質問 ① 上下水道料金低収率の主要原因は、民事再生手続中の企業の滞納額が極めて高額な滞納をしている事にある。電気・電話・ガス料金は納められている。上下水道料金は、応能的賦課徴収ではなく、受益の

していくかということを申し上げる。(秘策の詳細な答弁は会議録で閲覧してください)

質問 ① 次に、いろいろな提案は、貴重な提案として全て承り、念頭に置きたい。

答弁 ① 水道料金の当該企業については消滅時効の期限に達するため、平成十六年一月二十八日付で時効の中止の手続きを行った。また、未納分については今年の三月末にその一部が納付され、今年の九月ころからは順次

答弁 ① 水道料金の当該企業については消滅時効の期限に達するため、平成十六年一月二十八日付で時効の中止の手続きを行った。また、未納分については今年の三月末にその一部が納付され、今年の九月ころからは順次

合計一億八千万円に達している。下水道料金の当該事業所の未納分についても、水道料金と同様となっている。金額についてはプライバシーにかかることがあるので答弁は差し控えたい。

株式会社丸五技研に対する支援については、加茂市で三番目に大きな企業が存亡の岐路にたつたわけであり、今年の十一月に監督委員の管理のもとを離れるが、この金の鳥は何としても殺してはならないと思っている。

第三平成園の建設用地と建設時期について

市政クラブ 高橋 福雄 議員

質問 ① 第三平成園建設予定地として興国鋼線索工場跡地の安全性について聞きたい。市の土壤、地下水調査では、砒素は自然由来なのでよしとして、鉛については基準値を越える測定値の出た地点と同じ条件の区域を盛土か舗装で遮断すれば安全か。また基準値以下の区域についてはどのように考えているか。また、第三平成園の建設をいつから着手する所存か聞きた。五番町商店街の近代化事業の終了はいつごろか。そして新町商店街の事業開始は何年度ごろになるか。新町商店会の役員体制が一新したので、事業について意見交換会を開催しても

答弁 ① 第三平成園の建設着手は、小泉内閣の前のペースなら三年、いまのペースだと十年もかかる。しかし五年くらいで終了する可能性もある。新町の街路拡幅がなければ、これまで進めてきた意義が半減するので、計画立案等については、最大限

納付される予定になっている。下水道料金の当該事業所の未納分についても、水道料金と同様となっている。金額についてはプライバシーにかかることがあるので答弁は差し控えたい。

株式会社丸五技研に対する支援については、加茂市で三番目に大きな企業が存亡の岐路にたつたわけであり、今年の十一月に監督委員の管理のもとを離れるが、この金の鳥は何としても殺してはならないと思っている。

株式会社丸五技研に対する支援については、加茂市で三番目に大きな企業が存亡の岐路にたつたわけであり、今年の十一月に監督委員の管理のもとを離れるが、この金の鳥は何としても殺してはならないと思っている。

質問 ① 市長は小泉内閣が替われば元に戻るとしているが、私は少し考えが違う。内閣方針は変わらないと思う。加茂市ののみが今までどおり親方日の丸的に地方交付税に頼りきりでよいとは考えられない。市長は市民に対しても、市の行財政をどうするのか明らかにしてほしい。

答弁 ① 議員の考え方と私の考えは、百八十度違うようである。小泉総理のやり方は、簡素で効率的などそんな域をはるかに越えていている。したがって、これまでに到達した市政の水準を落すことなく守り抜く、これが守りの時代のビジョンであるが秘策を申し上げる。(秘策の詳細な答弁は会議録で閲覧してください)

質問 ② 美人の湯は、はやつていて、なぜもうからないか。将来の重荷にならぬよう対策が必要と考えるがどうか。

答弁 ① 議員の考え方と私の考えは、百八十度違うようである。小泉総理のやり方は、簡素で効率的などそんな域をはるかに越えていている。したがって、これまでに到達した市政の水準を落すことなく守り抜く、これが守りの時代のビジョンであるが秘策を申し上げる。(秘策の詳細な答弁は会議録で閲覧してください)

地方輸送の整備と加茂市政について

質問 ① 三位一体の改革で加茂市政はどうなるのか。小池市長の基本路線に変更が生じざるを得なくなるのか、今後の事業予算にどのような影響が出ているか聞きたい。また地方交付税の削減による義務教育費、市立保育園等への影響について伺う。

答弁 ① このたびの地方交付税の一%の削減で約七億円減

地方輸送の整備と加茂市政について

質問 ① 三位一体の改革で加茂市政はどうなるのか。小池市長の基本路線に変更が生じざるを得なくなるのか、今後の事業予算にどのような影響が出ているか聞きたい。また地方交付税の削減による義務教育費、市立保育園等への影響について伺う。

答弁 ① このたびの地方交付

質問 ① 政友クラブ関雄議員が替わっても、この地方政府、小さな政府の方針は変わらないと思う。加茂市ののみが今までどおり親方日の丸的に地方交付税に頼りきりでよいとは考えられない。市長は市民に対しても、市の行財政をどうするのか明らかにしてほしい。

答弁 ① 議員の考え方と私の考えは、百八十度違うようである。小泉総理のやり方は、簡素で効率的などそんな域をはるかに越えていている。したがって、これまでに到達した市政の水準を落すことなく守り抜く、これが守りの時代のビジョンであるが秘策を申し上げる。(秘策の詳細な答弁は会議録で閲覧してください)

質問 ② 交付税・補助金の削減にどう対応するか

答弁 ① 市長は小泉内閣が替わっても、この地方政府、小さな政府の方針は変わらないと思う。加茂市ののみが今までどおり親方日の丸的に地方交付税に頼りきりでよいとは考えられない。市長は市民に対しても、市の行財政をどうするのか明らかにしてほしい。

質問 ① 国民健康保険税の値上げが提案されているが、現在六割軽減措置を受けている人、世帯は改定をせず今までどおり据え置き措置を求める。

答弁 ① 平成十五年度になつてから医療費の支払いが増大し基金を取り崩しても年度末では一億一千八百万円の財源不足が見込まれ真にやむを得ず、また六割軽減も法令で決まっており廢止が提案されているが、仮に廃止が提案されているが、仮に一般会計に移行されても、市民が一目瞭然にわかる会計経理が必要である。また、源泉のケーシング管理清掃費が千五百六十万円計上されているが毎年必要となるのかどうか。

質問 ② 加茂美人の湯の特別会計の廃止が提案されているが、仮に廃止が提案されているが、仮に一般会計に移行されても、市民が一目瞭然にわかる会計経理が必要である。また、源泉のケーシング管理清掃費が千五百六十万円計上されているが毎年必要となるのかどうか。

答弁 ② 平成十六年度から一般会計で経理し常に收支がよくわかる状況にしておきたい。また、ケーシング管は、とりあえず年に一度くらいは掃除して管の内部の泥を落とす必要がある。

質問 ③ 財産の取得(興国鋼線索跡地)の買収については、土壤汚染が明らかになり、買収にはもつと詳しい調査が必要である。

答弁 ③ 現実に建物を建てる際に調査が必要なところが出た際は、改めて調査し所要の措置を取る。

質問 ④ 体操練習施設は財政が厳しくないので、市でなくして県から加茂市に作ってもらうべきである。

質問 ① 市は第二次加茂市総合計画基本構想を議会の議決を経て平成六年から十五年度までに、市でなくして県から加茂市に作ってもらうべきである。

答弁 ① 第一に県は作ってくれないが、二〇〇九年の新潟国体関連のため、県からは大きな理解と支援をいただいている。

質問 ② 十六年度予算では、特に道路、河川、小中学校の予算の減額がされている。予算編成に当たってどのような事務事業の見直しを行い、予算が削減されたのか尋ねる。

答弁 ② 小泉暗黒時代をしのぐといふことで、備品や宮籍費はどうしても必要なところだけで我慢したりたくはない。

質問 ③ 地域の協力を得た児童生徒の安全対策について聞きたい。

答弁 ① 小泉暗黒時代に基本構想をつくって、金のかかることをさらにやるというような冒険をする必要はない。いまの守

質問 ④ 学校教育全体としては、生徒の活動、あるいは教育の実施に必要な金は切ってはいない。

答弁 ④ 各地域ですばらしい活動が行われている。今後とも、学校家庭、地域、関係機関の連携により行われる活動の展開を見守り支援していただきたい。

清掃だが、湯とともに泥が入ってきて、詰まりやすい状態であることが分かった。年に一度く

らいは掃除をしたい。立派な温泉であるほど手間がかかる。理解をたまわりたい。

らされることになり、平成十六年度の予算はやむを得ず極端に削減を行った。しかし一方福祉、産業支援、諸団体等に対する補助金等市民に直接関係する予算は一切削減していない。

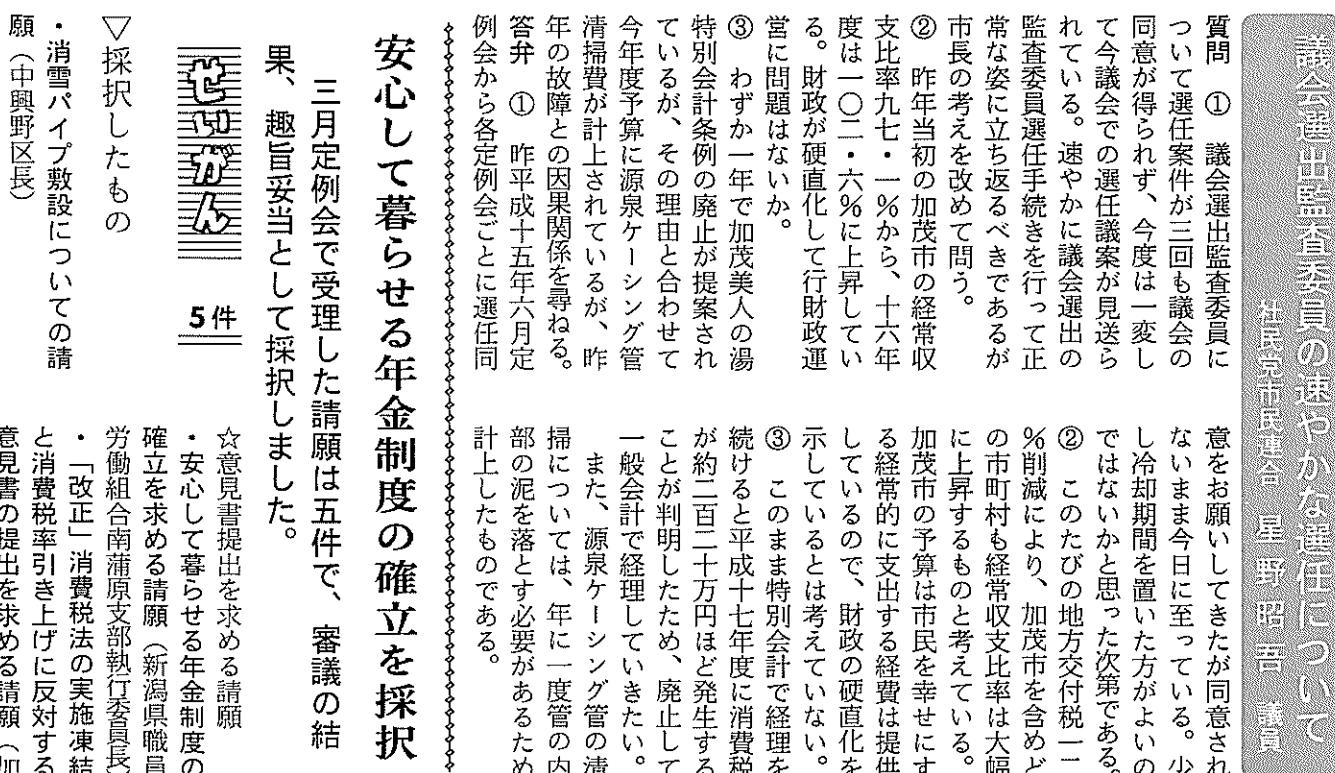
同じ答弁になるが秘策を申し上げる。(秘策の詳細な答弁は会議録で閲覧してください)

福井市国民健康保険税の値上げについて

質問 ① 國民健康保険税の値上げが提案されているが、現在六割軽減措置を受けている人、世帯は改定をせず今までどおり据え置き措置を求める。

らされことになり、平成十六年八月ころを日程に策定を完了し、平成十七年度より山手側のアーケードの建設に着手したい。根古屋中央線は平成十六年度の早い時期に谷通りまで十二㍍幅に拡幅し、交通の利便を図りたい。

まるよし五番町店は、昨年暮れから今年の二月にかけて、出店に前向きな企業と調整を行っている。しばらく時間をたまわりたい。



安心して暮らせる年金制度の確立を採択

三月定期例会で受理した請願は五件で、審議の結果、趣旨妥当として採択しました。

△採択したもの

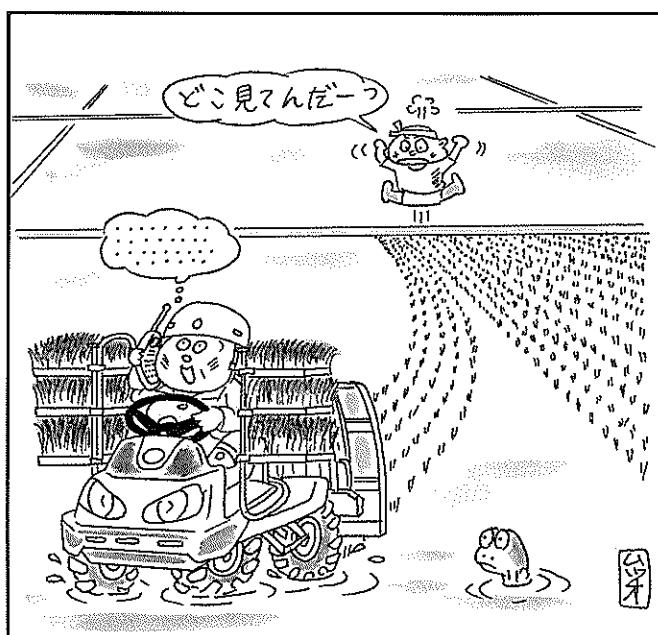
5件

☆意見書提出を求める請願

・安心して暮らせる年金制度の確立を求める請願（新潟県職員労働組合南蒲原支部執行委員長）

・「改正」消費税率の実施凍結と消費税率引き上げに反対する意見書の提出を求める請願（加

・消雪パイプ敷設についての請願（中興野区長）



反対する意見書記

一、「改正」消費税法の実施は凍結すること。

二、「消費税の税率引き上げはやめること。

三、公的年金の控除の縮小、老年者控除の廃止など、年金への課税強化は行わないこと。

四、行政サービスの向上・事務執行の効率化に向け、住民に身近な社会保険行政は、地方自治体で実施し、国庫委託事務費を保障すること。

一、基礎年金の国庫負担率を、年金改悪は行かないこと。

二、基礎年金の国庫負担率を、早急に二分の一に引き上げを実施すること。

三、公的年金の控除の縮小、老年者控除の廃止など、年金への課税強化は行かないこと。

四、行政サービスの向上・事務執行の効率化に向け、住民に身近な社会保険行政は、地方自治体で実施し、国庫委託事務費を保障すること。

一、「市道柳町八号線約四十二・九六m」この区域は、地盤沈下等も危惧されることから、機械除雪で対応したい。

◎市道柳町八号線約四十二・九六mこの区域は、地盤沈下等も危惧されることから、機械除雪で対応したい。

◎学校町地内十四路線（この地域は地下水源が乏しく、必要水量の確保が困難なため、道路幅員等も考慮し、機械除雪步道除雪機含む）で対応したい。

しかし、図番四、七、十一、十五番路線については未改良と未舗装となっており、道路改善が必要である。

なお、十五番路線については、交差点処理のため、平成九年度に二十五mが敷設済みとなっている。

3月定例会 議決状況一覧表

議員提出議案		
議案番号	件名	議決状況
1	安心して暮らせる年金制度の確立を求める意見書	原案可決
2	「改正」消費税法の実施凍結を求め、消費税率引上げに反対する意見書	"
市長提出議案		
1	専決処分の承認（15年度一般会計補正予算第10号）	承認
2	専決処分の承認（新潟県交通災害共済組合の解散）	"
3	専決処分の承認（新潟県交通災害共済組合の解散に伴う財産処分）	"
4	専決処分の承認（新潟県交通災害共済組合規約の変更）	"
5	専決処分の承認（新潟県自治会館管理組合の解散）	"
6	専決処分の承認（新潟県自治会館管理組合の解散に伴う財産処分）	"
7	専決処分の承認（新潟県自治会館管理組合規約の変更）	"
8	専決処分の承認（新潟県消防団員等公債組合の解散）	"
9	専決処分の承認（新潟県消防団員等公債組合の解散に伴う財産処分）	"
10	専決処分の承認（新潟県消防団員等公債組合規約の変更）	"
11	専決処分の承認（新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び新潟県市町村総合事務組合規約の変更）	"
12	専決処分の承認（15年度一般会計補正予算第11号）	"
13	専決処分の承認（常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正）	"
14	専決処分の承認（市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び加茂市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の廃止）	"
15	16年度一般会計予算	原案可決
16	16年度国民健康保険特別会計予算	"
17	16年度老人保健特別会計予算	"
18	16年度宅地造成事業特別会計予算	"
19	16年度下水道事業特別会計予算	"
20	16年度介護保険特別会計予算	"
21	16年度在宅介護サービス事業特別会計予算	"
22	16年度水道事業会計予算	"
23	15年度一般会計補正予算（第12号）	"
24	15年度老人保健特別会計補正予算（第4号）	"
25	15年度下水道事業特別会計補正予算（第4号）	"
26	15年度在宅介護サービス事業特別会計補正予算（第4号）	"
27	15年度市民福祉交流センター「加茂美人の湯」特別会計補正予算（第2号）	"
28	非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	"
29	国民健康保険条例の一部改正	"
30	土地開発基金条例の一部改正	"
31	手数料条例の一部改正	"
32	市民福祉交流センター「加茂美人の湯」特別会計条例の廃止	"
33	財産の取得	"
34	新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び新潟県市町村総合事務組合規約の変更	"
35	新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び新潟県市町村総合事務組合規約の変更	"
36	公平委員会委員の選任（古澤成二氏）	同意
37	人権擁護委員候補者の推薦（西村國一氏）	"

4月臨時会 議決状況一覧表

市長提出議案		
議案番号	件名	議決状況
38	専決処分の承認（市税条例の一部改正）	承認
39	専決処分の承認（都市計画税条例の一部改正）	"
40	専決処分の承認（国民健康保険税条例の一部改正）	"
41	専決処分の承認（15年度国民健康保険特別会計補正予算第5号）	"
42	市民福祉交流センター条例の一部改正	原案可決
43	入湯税条例の一部改正	"
44	16年度一般会計補正予算（第1号）	"

次の定期会は 6月21日(月)から開催の予定です。

各委員会に付託された議案の総括質疑を行うための連合審査会が三月十五日に開かれました。最初に平成十六年度当初予算の概要について説明を受け、その後、各議案について質疑を行いました。

定例会中の三月十五日に全員協議会が開かれ、税条例の一部改正に係る専決処分ほかについて説明を受け、質疑を行いました。また、二十六日に月例全員協議会が開かれ、事務に関する説明書の質疑を行いました。

議会日誌		
日付	会議事項	会場
17日	〔視察事項〕議会運営全般	医療問題特別委員会
18日	〔視察事項〕議会運営委員会行政	監視（南足柄市、下田市）
19日	〔視察事項〕議会運営委員会行政	監視（南足柄市、下田市）
20日	体制	・地域医療の現状 ・救命救急センターとメイカルコントロール
21日	〔視察事項〕議会運営委員会行政	監視（新潟県立中央病院）
22日	〔視察事項〕議会運営委員会行政	監視（豊栄市）
23日	〔視察事項〕議会運営委員会行政	北信越議長会定期総会（福井市）
24日	月例全員協議会	臨時市議会
25日	議会だより編集委員会	